

# HIO YOG 教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所  
〒650 神戸市中央区加納町6丁目3番1号  
(本願寺神戸別院内)  
電話 神戸(078)393-5949(代)  
〔編集〕教区基推委広報部

1995. 6. 90号



第5回 教区災害対策委員会

このほど兵庫教区災害対策委員会では、全国より寄せられた義援金の配分について、五月十日の常任委員会において最終決定し、五月十九日の被災十一組組長会で確認の後、二十三日から義援金の伝達が始まりました。配分については、寺院を構成する本堂・庫裏・付属建物について、それぞれ全壊・半壊・その他と三段階に分け、基準表を作成し、三月末日までの調査の被害状況に応じて各寺院の義援金額を算出した。すべて全壊した場合は最高五百万円、その他は被害の状況にあわせて、十万円までの範囲で二百六十八カ寺へ四億八千万円を配分する。また、大震災で亡くなったご門徒に対して、弔慰金一人五万円を義援金から遺族へ届けることになった。(三十一日現在被災門徒死亡届提出分は九百五十五人)

義援金の伝達は被災組とこの他、二月末日までに三月末日までの調査の被害状況に応じて各寺院の義援金額を算出した。すべて全壊した場合は最高五百万円、その他は被害の状況にあわせて、十万円までの範囲で二百六十八カ寺へ四億八千万円を配分する。また、大震災で亡くなったご門徒に対して、弔慰金一人五万円を義援金から遺族へ届けることになった。(三十一日現在被災門徒死亡届提出分は九百五十五人)

## 義援金伝達始まる 寺院復興と門徒弔慰金

### 災害対策委員会

被災寺院への見舞金、寺院弔慰金が四千三百八十万円、全被災者に対し県へ五千万円が届けられている。二十七日の常備会では本年度教区費の減免措置についても協議され、被災九組(阪神四組、神戸四組、淡路組)全寺院と神明組の被災寺院が全額免除、その他の被災寺院等を半額減額と決まった。



このところ連日のようにオウム真理教の問題がテレビで放映され、教祖逮捕後もまだ続いている。この教団のやっていたことは宗教者のやるべきことではないが、二十代、三十代の若い信者を多く入信させることに成功していたことについては我々も注目しなければならぬだろう。

また、三十一日の第五回兵庫教区阪神淡路大震災災害対策委員会では以上の報告事項と被災寺院復興計画調査集計について、80%の回収率で復興概算額が百十三億四千三百五十五万円(二〇六カ寺)という報告があり、災害対策金庫については、十五億円の枠内で貸付けの場合、被害の状況による復興の内容に基づく一定の限度額の設定は、止むを得ないことであるが、貸付け期間の延長や、復興計画すらたてられない寺院への対応などについても強く要望された。

また、宗費の減免、門徒講金の減免、願記冥加金の減免、教区・組に対する助成金についてなど、本部災害対策委員会にて決定されることとなる。

(堀川尚爾)

教区だより 6・7月			
8日(木)~9日(金)	教区ビハラー事務担当者会議	本山	
10日(土)	保育連盟理事会・研修委員会	姫路シロラルース	
13日(火)~14日(水)	組長・副組長・組相談員合同研修会	三好屋テラビル	
	少年教化推進員養成研修会	山科別院	
15日(木)~16日(金)	別院永代経法要	応供乗生師	1時半
19日(月)~20日(火)	第3ブロック布教使研修会	京都 東急ホテル	
20日(火)~21日(水)	組相談員研修会	本山	
27日(火)~28日(水)	第3ブロック少年指導者研修会	鷺森別院	
29日(木)	青年僧侶の会総会		3時
29日(木)~30日(金)	社推協中央研修協議会	本山	
30日(金)~7月1日(土)	出石組組巡教		
1日(土)	第一土曜仏教講座	浅井成海師	1時半
2日(日)	永代経開闢法要		大谷本廟
4日(火)	総局巡回第2次蓮如上人500回遠忌推進の集い		1時
6日(木)	布教団総会・研修会		10時半
9日(日)	仏仕ブロック研修会(東播)	播磨東組	妙覚寺
13日(木)~14日(金)	近同推寺婦研修会		京都 東海
15日(土)~16日(日)	第3ブロック青年布教使育成研修会		
	別院常例法座	松島法城師	1時半



5月24日 上棟式の後 屋上で棟札を渡す所長

本願寺神戸別院改築 兵庫教区教化センター設立 建設工事進捗状況

現況  
本館棟は四階・五階部分のテラカッタの取り付け、屋根の銅板葺きがほぼ完了し、尖塔の鉄骨も組まれた。本堂内陣部分の石柱建てや欄間設置の鉄骨が組まれている。

六月に入って尖塔屋根飾りやサッシを入れ、四階・五階部分の天井下地、クロス下地、天井ボード・塗装クロス貼りを七月初旬までに予定。その間エレベーター設置工事。

建設費志進納総額 十六億四千八百八十五万七千二百九十八円(72%)  
(95年5月31日現在)

播磨東組に 新設寺院

平成七年三月三十一日をもって寺院設立「報恩寺」につき、播磨東組へ編入いたしましたのでお知らせ致します。

(住所) 三木市志染町中自由が丘三丁目305番地  
(住職名) 牧野義法(寺号) 報恩寺  
(寺院番号) 18-12-15  
(電話番号) 0794-8511696

教区内寺院数は七七五か寺となりました。

簡易仏壇520を越す

教区新報88号(四月号)でもお知らせいたしました。が、ご本尊(絵像・二十代と五十代)・簡易仏壇を希望の方へ寺院を通じてお届けしております。五月三十一日現在、五百二十を越えるお申込みをいただき、既にご寺院宛にお届けさせていただきます。

全国真宗青年の集いに参加を

教区仏青連盟(別所麻美委員長)では来る八月五日(六日、本願寺会館で開催される)95全国真宗青年の集い「in京都」の参加者を募集しています。参加費は三千元(宿泊費別・宿泊は洛北で八千円・帰郷式受式希望者は別途冥加金)参加対象者は中学生以上の男女。申込み期限は六月三十日(七百人の定員になり次第締切り)詳細については教務所仏青連盟事務局(担当竹内)までお問い合わせ下さい。

敬吊

茨木八千江さん(いばらき・やちえ)播磨中組最照寺坊守)五月二十二日、五十五才で往生。葬儀は五月二十五日、最照寺で。「香薫院釋尼八千」。

このほど仏婦連盟が点字本作製  
このほど仏婦連盟ではダーナ活動の一環として平成二年度より、仏典童話の点字本作製しており「ものがたりれんによさま」中川正文著・「みんなほとけの子」花岡大学著を全国の盲学校・点字図書館に贈呈しており、各教務所にも備付けたいしております。ご希望の方は、教務所仏婦連盟までお問い合わせ下さい。

# 阪神・淡路 大震災

## 義援金

② 現在 31日 8億2千2百万円超す

教区内寺院関係 八七、〇二一、五五三円  
各教区・その他 七三五、〇五三、八七九円

上東照蓮寺 柴原幸子三千  
円▽兵庫教区 布教団九十八  
万二千一百一円▽出石組西宗  
寺 日曜礼拝の集い 一同三万  
円▽網干組 永念寺 二万二千  
七百八十三円▽北摂組▽照  
願寺 十二万五千円▽光円寺  
二万五千円▽水上西組 六千  
円▽赤穂北組 善行寺 二十三  
万五千五百円▽多紀組 金照  
寺 上田利隆 二万二千▽神明組  
真宗分府門信徒 八万八千▽  
山口教区 宇部北組 宝林寺 五  
千九百一十円▽神戸 湊行願  
寺 門徒 中西政幸 三千円▽神  
戸 湊行願寺 門徒 中西小夜  
子 三千円▽姫路 東組 順正寺  
七万五千円▽浄土真宗 本願  
寺 派本部 災害対策委員会 一  
億四千万円。

阪神南組西光寺五万五千円▽水

より五百万円▽池田愛一  
万▽大阪教区 緊急対策本部  
三十三万三千七百九十六円  
▽赤穂北組 善行寺 二十三  
万五千五百円▽多紀組 金照  
寺 上田利隆 二万二千▽神明組  
真宗分府門信徒 八万八千▽  
山口教区 宇部北組 宝林寺 五  
千九百一十円▽神戸 湊行願  
寺 門徒 中西政幸 三千円▽神  
戸 湊行願寺 門徒 中西小夜  
子 三千円▽姫路 東組 順正寺  
七万五千円▽浄土真宗 本願  
寺 派本部 災害対策委員会 一  
億四千万円。



神戸湊組 尊光寺で義援金伝達

阪神淡路大震災発生以来  
各方面から震災義援金が寄  
せられています。教務所へ  
届けられたもの(3月17日  
から5月31日まで)を掲載  
させて頂き紙面をかりて厚  
く御礼申し上げます。  
(敬称略・受付順)  
尚、5月31日現在八億二  
千二百八万五千五百二十四  
円をお寄せ頂き、5月23日よ  
り各組単位で義援金を土基  
教務所長より各寺へ伝達し  
ております。

▽赤穂北組 浄蓮寺 九万九千  
円▽赤穂北組 仏教壮年会 二  
十四万九千五百円▽姫路 東  
組 徳証寺 二万五千元▽養父組  
五十六万四千四百円▽岡山 北組  
正行寺 門徒 一同五万八千円  
▽播磨中組 教達寺 十六万二  
千八百円▽姫路 西組 善宗寺  
三十一万四千四百円▽水上 東組  
▽受樂寺 十二万二千円▽濟  
心寺 三万三千元▽永證寺 二万  
▽照蓮寺 十五万五千円▽明  
照寺 二万八千円▽多可組  
西福寺 十三万二千円▽正圓  
寺 六万七千円▽正願寺 六万  
九千円▽照光寺 七万三千百  
円▽極楽寺 四万四千円▽光福寺  
三十四万八千五百円▽正福  
寺 十萬円▽浄福寺 十萬円▽  
西教寺 五万六千六百円▽浄照  
寺 四万七千七百円▽掛竜 東組 二  
百八十六万八千八百円▽出石組  
二百九十四万四千五百円▽  
姫路 東組▽宝量寺 十四万五  
千五百円▽正覚寺 十七万九千  
▽明源寺 五万五千円▽神崎  
組 二百三十三万五千五百五十  
円▽姫路 中組 四百九十四万  
▽東教区 世田谷組 常栄寺  
門信徒 二万三千円▽池田  
輝夫 三千円▽岡山 南組 浄光  
寺 四十五万五千円▽城崎組 仏壯  
連盟 三万四千円▽光永寺 仏壯一  
万四千円▽連成寺 仏壯 二万四千  
▽照満寺 仏壯 二万四千▽光行寺  
仏壯 二万四千▽徳証寺 仏壯 一  
万四千▽西樂寺 仏壯 五万四千▽  
真光寺 仏壯 五万五千円▽乗福寺  
仏壯 五万四千円▽願教寺 仏壯 一  
万五千円▽清蓮寺 仏壯 二万四千  
▽姫路 西組 光瑞寺 二万四千  
▽磨東組 西入寺 十五万九千円  
▽姫路 東組 教岸寺 十五万九千  
▽兵庫教区 門徒 総代会 十萬円  
▽教区 仏婦連盟 ターナ 献金

一同七万四千円▽掛竜 東組 百一  
万四千円▽福井教区 一乗組 人形  
劇カピラ 五万五千円▽法衣・仏  
具を贈る会 二万九千▽神戸 別  
院 門徒 松井須美男 一萬円▽  
大阪教区 大阪北組 正宣寺 大  
野孝頭 一萬円▽東京教区 蓮  
向寺 一萬九千四百九十二円  
▽東京教区 世田谷組 常栄寺  
門信徒 二万三千円▽池田  
輝夫 三千円▽岡山 南組 浄光  
寺 四十五万五千円▽城崎組 仏壯  
連盟 三万四千円▽光永寺 仏壯一  
万四千円▽連成寺 仏壯 二万四千  
▽照満寺 仏壯 二万四千▽光行寺  
仏壯 二万四千▽徳証寺 仏壯 一  
万四千▽西樂寺 仏壯 五万四千▽  
真光寺 仏壯 五万五千円▽乗福寺  
仏壯 五万四千円▽願教寺 仏壯 一  
万五千円▽清蓮寺 仏壯 二万四千  
▽姫路 西組 光瑞寺 二万四千  
▽磨東組 西入寺 十五万九千円  
▽姫路 東組 教岸寺 十五万九千  
▽兵庫教区 門徒 総代会 十萬円  
▽教区 仏婦連盟 ターナ 献金

## 仏壮理事長に出田 求氏 保育理事長に筑波 亮英氏

### HO日記

4月30日 仏壮理事会・  
総会を別院で。役員改選に  
より理事長に出田求氏(掛  
竜西組一行寺門徒) 副理事  
長に小林元彦氏(神戸東組  
西教寺門徒)・岩見保氏(出  
石組西方寺門徒)が選出さ  
れた。

5月4日 赤穂北組専称寺  
落慶法要に土基教務所長が  
本山からの祝辞を伝達 6  
日 第一土曜仏教講座を別  
院で。講師は清岡隆文師(大  
阪教区島下組大光寺) テー  
マは「虚仮の世界を生きる」  
◆寺婦運営委員会を別院で  
◆7日 永代経開闢法要を  
大谷本願で◆別院 仏婦定例  
法座。講師は高崎長英師(北  
摂組正光寺) ◆9日 仏婦  
常任委員会を別院で◆10日  
教区災害対策常任委員会  
を別院で◆組長・副組長・  
組相 談話合同研修会 下見打  
合せ会を湯村温泉グランド  
ホテルで◆青僧会 会議を別  
院で◆10日 12日 専従員  
中央研修会が本山で◆11日



門推協総会研修会に114人

11日 組住職 寺族 同朋 講座 講師  
協議会を別院で◆13日 門  
徒 推進員 連絡 協議会 総会 研  
修会を掛竜東組西信寺で。  
大震災義援金について、他  
教区二、教区内二十三組よ  
り百三十五万二千円寄せら  
れた指定義援金の配分につ  
いて被害にあった会員五十  
一人に均等配分が決まり、  
当日組代表者に手渡された。  
続いて第二十一回研修会  
は杉本昭典師を講師に「教  
団の差別事象に学ぶ」のテ  
マで研修。研修指導員は  
増井浄見師(赤穂北組浄蓮  
寺) ◆15日 宗祖降誕会を  
別院で◆得度審査を別院で  
◆16日 別院 常例法座。講

師は近藤龍樹師(加古川組  
普光寺) ◆同和問題にとり  
くむ兵庫 県 宗教 団 連絡 会  
議 第十四回 総会 が 兵庫 県 神  
社 庁(湊川神社)で。総会  
終了後に記念講演。講師は  
関西大学教授の田宮武師。  
テーマは「私達の人権意識  
を見直す」 ◆青僧会 役員 会  
を別院で◆17日 布教 団 役  
員 会 を 別 院 会 議 室  
で。当日組代表者に手渡され  
た義援金九十四万二千一  
百八十円を土基教務所長に伝達  
◆18日 保育 連 盟 総 会 を 別 院  
で。役員改選により筑波 亮  
英師(宝国幼稚園)が理事  
長となった。義援金につい  
ては、全国の保育園・幼稚  
園から保育連盟関係へ指定  
義援金として教区内を含め  
一千四百一十二万四千六百円  
が寄せられ、二月二十三日  
に見舞金百十三万円と今回  
一千二十万円を十三か園に配  
分。残金はまことの保育推  
進基金へ◆教区 仏 婦 連 盟 が  
明石市仮設中崎住宅百戸へ  
生活用品を衣装ケースに  
バックして六十六戸へ配布  
◆18日 19日 中央 基 推 委  
第一回総会が本山で◆19日

山北組 宝福寺 仏壯 五万四千  
円▽神明組 慈照寺 門徒 有志▽浄  
土真宗 本願寺 派本部 災害 対  
策 委員会 二億 八千万 円▽赤穂 北組  
慈眼寺 仏壯 一萬 九千 九百 八  
十 七 円▽ 兵 庫 三 十 七 万 二 千 八  
百 八 十 七 円▽水 上 東 組  
東京教区 東組 永稱寺 二十七  
万八千八百七十七円▽水上 東組  
三万四千四百円▽姫路 西組 真宗  
寺 三万三千円▽多紀組 仏壯  
連盟 一萬 九千 九百 八 十 七 円▽大  
阪教区 島下組 大光寺 清岡隆文 六万  
九千 九百 一 十 円▽

神戸東組へ  
甲慰金を伝達◆神戸東組へ  
義援金・門徒 甲慰金を伝達  
◆29日 30日 出石組 巡  
教 打 合 せ を 正 福 寺 及 び 巡 回  
寺院で◆30日 教区 基 推 委  
総会を別院で。午後からの  
全体会では「札幌別院 差別  
落書き事件に学ぶ」のビデ  
オ上映の後、中央相談員の  
藤澤正徳師から報告。全体  
を通しての討議の後、新年  
度計画案が承認された◆得  
度審査を別院で◆少年連盟  
役員会を別院で◆31日 阪  
神・淡路 大震災 災害 対策 本  
部 長 を 迎 え、 第 五 回 教 区 災  
害 対 策 委 員 会 を 別 院 会 議 室  
で。推 協 評 議 員 総 会 を 別 院 で。

別院・センター上棟式



西八木公民館で仕分けする仏婦